

人口減少克服のポイントは、「経済を回す」

県では、地域において魅力ある仕事をつくり、多様な雇用を生み出し、そこで生まれた収入を地域経済の中でしっかりと回していく、という「経済を回す」取組を進め、人口が減少しても安心して暮らせる青森県づくりを目指しています。

経済を回す



「経済を回す」仕組みをつくり、
安心して暮らせる
青森県を目指します！



ご案内役は…私、企画調整課 石川邦彦です！

着実に成果を上げている「経済を回す」取組

人口減少が進む中で、地域経済の活性化を図るためには、本県が持つ資源を県外・海外へ積極的に売り込み、経済を回していくことが大変重要です。

そこで、県では…

その1 本県の豊富な農林水産資源を生かし、高品質な県産品づくりを進めること

その2 高品質な県産品を国内、海外へ向けて販売していくこと

その3 県外・海外から多くの観光客の方々に本県を訪れていただくこと

その4 新しい産業・事業の創出を進めること

など、「経済を回す」ための取組を重点的に進めており、近年、各分野でその成果が着実に上がっています。

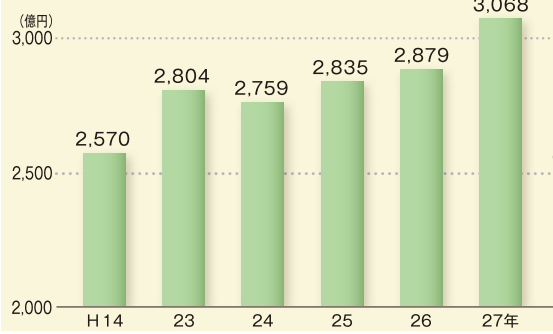
その1

消費者に評価される安全・安心で高品質な県産品づくり

本県には、世界に誇れる豊富な農林水産資源とそれを支えるきれいな水や健康な土などの恵まれた生産基盤があり、それらの強みを生かして、安全・安心で高品質な県産品づくりを進めています。平成27年の農業産出額は19年ぶりに3千億円を突破し、12年連続で東北トップを堅持するとともに、平成14年から平成27年までの農業産出額の伸び率は約19%で全国1位となっています。

中でも、青森米「青天の霹靂」は、食味ランキング最高評価「特A」を、参考品種を含めて3年連続で取得し、大きな期待を集めています。

■農業産出額の推移



資料：農林水産省「農林水産統計年報」

初から年々増加しており、全国各地へ宣伝販売活動を展開し、消費者に評価されるブランド米に育て上げたいと考えています。果樹では、本県オリジナルの高付加価値品種である、さくらんぼの新品種「ジュノハート」を開発し、平成32年度の本格デビューに向け、生産・流通・販売関係者とブランド化協議会を立ち上げ、生産・販売対策を進めていくこととしています。本県には「りんご」や「なごいも」、「はたて」などの国内外で高い評価を得ている農林水産品が数多くあります。これらの生産体制を維持・強化しながら、高品質な県産農林水産品を安定的に生産し、農林水産業の成長産業化を一層進めています。

